

# live. PLUS

OLIVE PLUS



— WOMEN'S HEALTH —  
**女性のミカタ**  
PROJECT

「平均寿命＝健康寿命」を目指して

講演会  
記録集



## 女性の「平均寿命＝健康寿命」を目指して

— かかりつけ医での「女性のミカタ」プロジェクト実践編 —

日時：2015年7月19日(日) 会場：六本木アカデミーヒルズ 主催：ファイザー株式会社

**世**界保健機関 (WHO) の統計によれば、日本人女性の平均寿命は 86.61 歳と世界一を誇っている。ただ、日常的に介護を不要とし、自立した健康な生活ができる「健康寿命」は 74.21 歳であり、平均寿命との差は 12.40 年にも及ぶ。

わが国は世界に類をみない速さで超高齢社会を形成した。しかし、長寿により恩恵のみを享受するわけではなく、要介護状態、生活の質 (QOL) 低下という状況に陥る場合が多い。そのため、とくに女性の QOL の維持・向上を目的とした健康寿命の延伸は、社会的な重要課題として注目されている。

こうした背景を踏まえ、2012 年からファイザー社により「女性のミカタプロジェクト」が立ち上げられた。その活動の一環として、毎年 1 回、女性の健康寿命延伸と患者満足度の向上をめざす医師が参集する「なでしこフォーラム」を開催している。

第 4 回目となる 2015 年の「なでしこフォーラム」では、多くの閉経後女性の QOL を阻害しながら、潜在化しやすい疾患である「骨粗鬆症」と「過活動膀胱 (OAB)」について、かかりつけ医が診断・治療を行う際のポイントが概説されるとともに、潜

在患者にアプローチするためのツールとなる「女性のミカタ」チェックシート (図 1) を活用した取り組みの意義や、成功のためのコツなどが紹介された。

ここでは、第 4 回「なでしこフォーラム」における 8 演題と総合討論の内容を、ダイジェスト版として報告する。

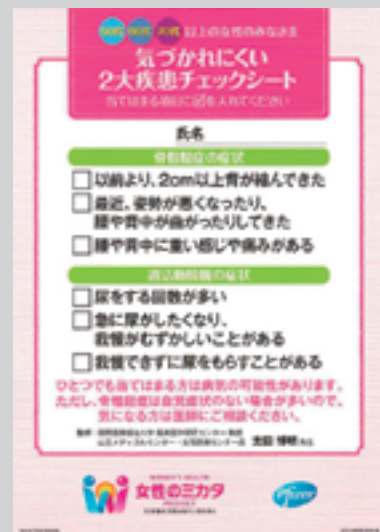


図 1 「女性のミカタ」チェックシート